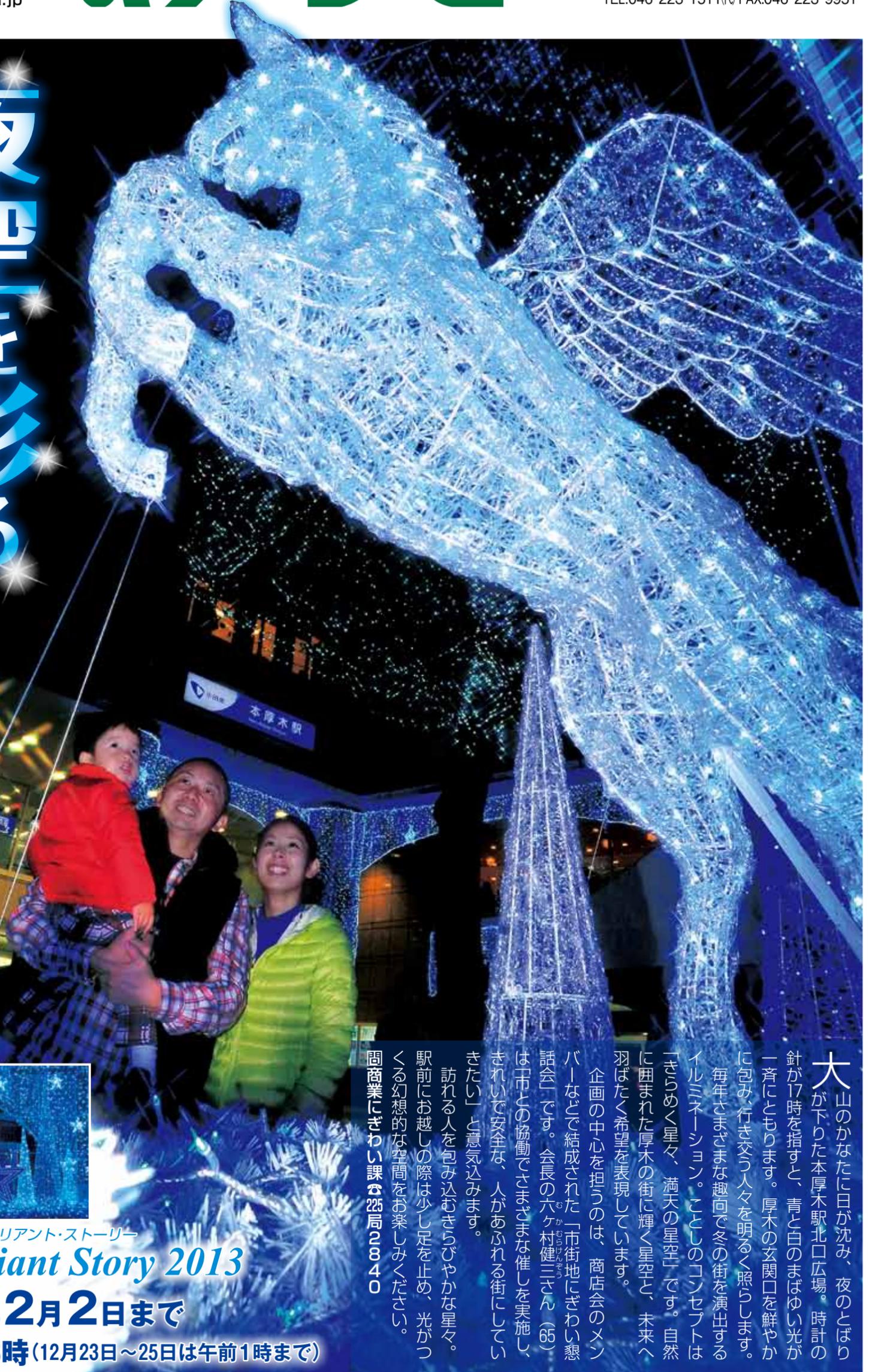




夜空を彩る 満天の輝き



アツギ・ブリリアント・ストーリー

Atsugi Brilliant Story 2013

点灯期間 平成26年2月2日まで
17時～23時(12月23日～25日は午前1時まで)

大山のかなたに日が沈み、夜のとぼり針が17時を指すと、青と白のまばゆい光が一同にとりまします。厚木の玄関口を鮮やかに包み、行き交う人々を明るく照らします。毎年さまざまな趣向で冬の街を演出するイルミネーション。ことしのコンセプトは「きらめく星々、満天の星空」です。自然に囲まれた厚木の街に輝く星々と、未来へ羽ばたく希望を表現しています。

企画の中心を担うのは、商店会のメンバーなどで結成された「市街地にぎわい懇話会」です。会長の六ヶ村健三さん(65)は「市との協働でさまざまな催しを実施し、きれいで安全な、人があふれる街にしていきたい」と意気込みます。

訪れる人を包み込むきらびやかな星々。駅前にお越しの際は少し足を止め、光が広がる幻想的な空間をお楽しみください。

岡商業にぎわい課 ☎25局2840

目次 こちらから	2面 障がいへの理解を深める 障がいは誰にでも生じ得る身近なものです。互いの個性を尊重し、共に支え合う地域社会をつくりましょう。	3面 誰もが住みよいまちへ 12月4日～10日は人権週間です。誰もが住みよいまちを目指して、人権について考えましょう。	4・5面 ISS再認証・清水小 インターナショナルセーフスクール(ISS)の再認証に向けた児童・学校・地域一体の取り組みを紹介。	6・7面 タウンガイド 催し・講座・子育て・募集・お知らせなど、暮らしに役立つ便利な情報が満載。
-------------	---	--	---	---

トピック 障がい福祉

支え合い、安心して暮らせるまちへ

障がいへの理解を深める

市では誰もが互いの個性と人格を尊重し、みんなで支え合う地域社会の実現を目指しています。12月3日から9日までは「障害者週間」です。この機会に障がい者への理解を深め、誰もが平等で生きがいを持って暮らせるまちをつくりましょう。

障がいには身体・知的・精神と3つの種別があります。事故・病気・心理的ストレスの相互作用などにより、誰にでも生じ得る身近なものです。市は障がいのある方の自立した生活や社会参加の促進、相談体制の充実などを目指しています。

障がいへの理解を広げる

精神障がいは、社会環境の変化により増加傾向にあります。外見からは分かりにくい障がいですが、市内には千人を超える精神障がい者が暮らしています。



展示・即売会に向けて製品作りが進む福祉施設

障がい者の手作り製品展示・即売会

市内の事業所などで働く障がい者の手作り製品の展示・即売会を開催します。売り上げは、障がい者の生活支援に活用します。ぜひ、お立ち寄りください。

《日時》12月3日～6日 10時30分～14時30分
 《場所》市役所本庁舎1階
 ☎障がい福祉課 ☎225局2221・☎224局0229

講座 障がいによる『ひきこもり』について知ろう

《日時》12月19日 14時～16時
 《会場》文化会館
 《内容》「ひきこもり」を理解するための講演会
 《対象》厚木市・愛川町・清川村に在住・在勤の方80人
 《費用》無料
 ☎電話またはファクスで障害者総合相談室ゆいはあと ☎225局2904・☎295局3410へ。申し込み順。

相談 障害者総合相談室ゆいはあと

身体、知的、精神障がいなどのある方や家族から、障がい福祉サービスのほか、就労、教育、住環境、医療、権利擁護など、生活全般の相談を受けています。
 《時間》平日の9時～17時
 《場所》総合福祉センター2階
 ☎障害者総合相談室ゆいはあと ☎225局2904

市では、専門家や精神障がい者による講演会などを地域で実施。精神障がい者への正しい理解を深めるとともに、地域住民との交流の機会を設けています。障がい者を支援する地域活動支援センターの職員、佐藤慎二郎さん（43）は「精神疾患は特別な病気ではありません。個人として尊重し、思いやりを持って見守ってほしい」と呼びかけます。誰もが、日ごろから障がいのある人が当たり前にいるという認識を持ち、

自然体で接することが大切です。市では障害者週間に合わせ、街頭キャンペーンや障がい者の手作り製品の展示・即売会（左上欄参照）などを実施。障がい者への理解と、障がい者の社会参加を促進しています。個人として尊重され社会参加できることは、地域社会の理想です。みんなが支え合い、安心して暮らせるまちをつくりましょう。

☎障がい福祉課 ☎225局2221

福祉の悩み事は、民生委員・児童委員へ

12月1日、民生委員・児童委員の一斉改選があり、市内では290の方が厚生労働大臣から委嘱を受けました。民生委員・児童委員は、高齢者や障がい者、児童の福祉に関する相談を受け付けています。関係機関や団体などと連携・協力し、支援に取り組んでいます。守秘義務があるので、個人情報には堅く守られます。お困りのことがあれば、気軽にご相談ください。お住まいの区域を担当する民生委員については、福祉総務課へお問い合わせください。



親身になって相談に乗ります

こんな時は民生委員・児童委員へ

- ・福祉サービスについて知りたい
- ・心身の疾病や障がいに関する相談がある
- ・毎日の介護が大変で困っている
- ・介護保険サービスが急に受けられなくなり不安
- ・妊娠・出産・子育てについての心配がある
- ・子どもの激しい泣き声がよく聞こえて虐待が心配
- ・住まいや近所付き合いに関する事で悩んでいる



☎福祉総務課 ☎225局2200

ひとまち元気



市民文化彰の表彰式で

厚木市長 小林 常良

11月3日、文化の日。女流義太夫の林ミチヨさん（71・下荻野）に市民文化彰をお贈りしました。林さんは、5歳から義太夫を習い、

11歳で「竹本土佐子」を襲名。女流義太夫界を代表する一人として、全国の公演や後継者育成を通じて伝統芸能の継承・発展、本市の市民文化の向上に力を注いでくださっています。集中力を高めて舞台上に立つ林さんは、いつも真剣なまなざしが印象的です。その立ち居振る舞いからは、ひた向きに稽古に励んでいらっしやる実直な人柄を感じます。市では昨年12月、ひとまち・自然が響き合う文化芸術の創造を目指し、「文化芸術振興条例」を制定しました。文化芸術は、心にゆとりと潤いを与えてくれます。そして多くの皆さんの豊かな感性と創造性を養い、人と人をつなぐ重要な役割を果たしています。こうした文化芸術に市民の皆さんが誇りと愛着を持ち続けられるよう、引き続きさまざまな施策に取り組んでいきます。

多様な文化・習慣を尊重しましょう 誰もが住みよいまちへ

市内には、現在75カ国約5300人の外国人が暮らしています。国際化が進む現代、外国人も地域を構成する大切な人々です。誰もが住みよい国際的なまちを目指して、偏見を持たず、互いの文化や習慣を認め合ひましょう。

市内に住む外国人は人口全体の2%を占め、増加傾向にあります。言葉や文化、習慣の違いが地域での暮らしに大きな不安が伴います。市では「人権施策推進指針」を定め、一人一人の人権が尊重される個性豊かな地域社会の実現を目指しています。外国人の皆さんが地域になじみ快適に生活できるように、ボランティア団体などと連携した支援を展開しています。

市民もサポート

「ミカンを食べます、食べられます、食べました」。依知北公民館では、毎週水曜の夜に外国人向けの日本語教室が開かれています。言葉を理解することは、コミュニケーションを円滑にする上でとても重要です。「働くのに日本語が必要で勉強を始めた。少しずつだけ話せるようになってきてうれしい」。そう話すのは、1年前にペルーから来たイバシさん（40・下川入）。日本語教室に通うようになって知り合っても増えた笑顔を見せます。

教室を主催する厚木日本語ボランティア



日本語教室は市内5カ所で開催

人権週間

12月4日～10日

みんなで築こう人権の世紀

考えよう相手の気持ち 育てよう思いやりの心

外国人と市民の交流活動などに取り組み「外国籍市民懇話会」のメンバーは、年に4回程度「インターナショナルティーサロン」を開催しています。住民との交流の機会をつくり、地域に解り込みやすい環境を整えています。市ではこのほか、外国人向けの相談窓口を開設するなど、安心して暮らしてもらうための支援を実施しています。

互いの文化を理解しよう

私たちの地域には、さまざまな国籍、言語、文化を持つ人が暮らしています。誰もが住みよい地域をつくるためには、互いのことを理解し尊重することが大切です。12月4日から10日までは人権週間です。人権について考え、思いやりの心を持ちましょう。

☎人権男女参画課 ☎225局2215

インターナショナルティーサロン

外国人の皆さんとの交流を楽しんでみませんか。日本語での会話もできます。



会話が弾むティーサロン

- 《日時》12月8日 14時～16時
 - 《場所》パートナーセンター 230008
 - 《内容》クリスマス会。茶菓子1品または100円持ち寄り。
 - 《申し込み》当日直接会場へ。仮装での参加も歓迎。
- ☎人権男女参画課 ☎225局2215

12月は地球温暖化防止月間

大切なのは一人一人の心掛け 省エネでCO2削減

二酸化炭素（CO₂）は、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの一つです。温室効果ガスが増え過ぎると、地表や海面の熱が宇宙に逃げにくくなり温暖化が進みます。地球温暖化は、異常気象や海面の上昇に影響を与えているといわれ、世界規模で問題となっています。温室効果ガスの排出は、一人一人の心掛けで減らすことができます。

すぐできる省エネ対策

日に日に寒さが増すこの季節、暖房器具は生活に欠かせません。CO₂の排出を減らすには、賢い暖房選びが大切です。CO₂は、灯油やガスなどの化石燃料を使うと多く発生します。ストーブよりもエアコンを選ぶ方が、地球温暖化防止のために賢い選択といえます。暖めた熱を逃がさないための工夫

環境に優しいまちへ

市では、CO₂の排出が少ない「スマートハウス」への助成（左欄参照）を設けるなど、地球温暖化防止への取り組みを推進しています。地球温暖化防止月間に合わせ、環境に優しい生活を心掛けましょう。

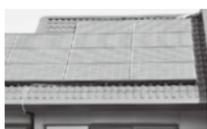
☎環境総務課 ☎225局2746

スマートハウスの助成

地球温暖化の抑制に向けて、市では環境に優しいスマートハウスの導入を支援しています。

◆住宅用太陽光発電システム

《補助金額》1kw当たり
1万円
(上限4万円)



◆エネルギー管理システム (HEMS)

《補助金額》1万円

◆住宅用蓄電池・燃料電池

《補助金額》各5万円

いずれも対象は市内在住の方。申請は設置後。予定件数に達し次第終了となります。

詳しい内容は ▶ [厚木市 スマートハウス](#) [検索](#)

●効率の良い電気の使い方を案内する

「省エネナビ」の貸し出し

《対象》市内在住の個人

《貸出期間》3カ月

※事前に東京電力の「でんき家計簿」をご用意ください。



温度は低めに設定



上級生が下級生に運転技術を伝える



けがをした場所にシールを貼って情報を共有



清水小学校のISSシンボルマーク

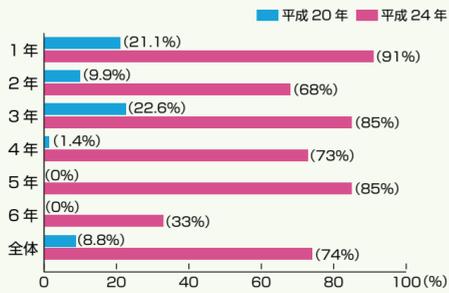
あつぎ 元気Wave
CATV 12/1~放送

関連番組をケーブルテレビで放送。詳細は6面。



飛び出し注意のポイントなどを上級生が下級生に優しく教える

自転車用ヘルメット着用率の変化



審査員は語る

『清水小の取り組みは、世界一と言っても過言ではない』

ISS認証審査員
パイ・ルさん(台湾)

清水小の活動を評価するパイさん

10月9日に清水小学校の再認証に向けた現地審査を実施しました。清水小は、校内の危険箇所を示す地図を随時見直し、日常のリスクを分析して幅広い視点で対策を講じていることなどに驚かされました。3年前の認証よりさらにISSの取り組みが強化され、そして実際に機能している。体制づくりがしっかりしている証拠です。前回の認証からISS活動が着実に続けられていることを証明してくれました。

ISSの取り組みは、継続することが何より大事です。他の学校の手本となるくらい素晴らしい取り組みで、世界一と言っても過言ではありません。中学校にも活動が広がっていくのは大変喜ばしいこと。この活動がより一層広がりを見せていくことを期待しています。(訳・白石陽子さん)

特別授業
WHO インターナショナルセーフスクール
「清水小学校」

清水小が安全な教育環境づくりに取り組む学校に与えられる国際セーフスクール(以下「ISS」)の再認証を果たしました。前回の認証取得から3年間。歩みを止めず、全校一丸で続けられた清水小の取り組みを紹介します。

12月1日 日直

課題を克服する

ISSは、WHO(世界保健機関)セーフコミュニティ推進協働センターが与える国際認証です。清水小は、平成22年に国内で2校目のISS認証を取得。その直後から再認証に向けた活動が始まりました。残された課題を解決しようと児童・学校・地域が一体となって取り組んできました。

けがを減らす

「けがは交通事故だけでなく、けんかや転倒でも負ってしまおう。児童たちは話し合い「四つ葉のクローバーキャンペーン」も展開しました。いじめや暴力がない日常生活を振り返り返つてもうためにアンケートを実施。児童自ら友達同士のトラブルやけがを防止するよう努めました。



新たに設置された「衝突防止ミラー」



元気に勉強する清水小の児童たち

インターナショナルセーフスクールとは



WHOセーフコミュニティ推進協働センターがより安全な教育環境づくりに取り組む学校に与える国際認証です。現在は、大阪教育大学附属池田小学校、厚木市立清水小学校、東京都豊島区立朋有小学校の3校が認証を受けています。清水小は国内

で2番目、市町村立小学校としては全国初の認証でした。認証には、効果を測定する評価基準や安全計画の策定など、8つの指標を満たすことが条件です。教員やPTAだけでなく、子どもたちが主体となって活動することが必要とされています。

図学校教育課 ☎225局2650

地域も一緒に取り組む

ISSの再認証に向けて取り組むのは、児童と学校だけではなく、地域も再認証を後押ししました。「地域全体で子どもたちを見守っている」。そう話すのは、睦合南地区の自治会長・山村勝美さん(71・妻田北。登下校時には保護者をはじめ、自治会や老人会の方たち190人ほどが通学路に立ち、安全を見守っています。

3年後に向けて

11月18日、清水小の体育館には誇らしげに認証旗を受け取る児童たちの姿がありました。3年間の取り組みが身を結び、見事再認証を受けたのです。



地域の人たちが登下校を見守る



ISSの認証審査では児童自ら活動を報告



11月18日の認証式典の様子。左から3番目に立つのが運営委員長の藤岡さん

「けがをしたときも、どうすれば繰り返さないか児童自ら考えるようになった。活動を通じて児童たちは大きく成長しました」とほほ笑む藤岡万里子校長。「活動に終わりはない。ISSが清水小の学校文化として根付いてほしい」と願います。児童会役員を務める加藤健人さん(6年)は「ISS活動を上級生から下級生へつないで欲しい」と期待を寄せます。清水小のISS活動は、市内に広がりを見せています。8月には睦合東中学校も取り組むことを決めました。清水小を卒業した二重作優太さん(2年)は「これまで培ったISS活動を中学校でも生かしたい。再認証を果たした先輩たちにも負けてられない」と意気込みます。

3年後に再び迎える認証審査に向けて、清水小の歩みは止まりません。さらなるけがの減少や校内でのトラブル防止などの課題は残されています。児童・学校・地域が一体となったISS。きつと3年後も、誇らしげに笑う清水小の児童たちに会えることでしょう。

図学校教育課 ☎225局2650

品の買い物など《費用》掛かった費用の1割（生活保護受給世帯や市民税非課税世帯は無料）。**㊦**こども家庭課 ☎225局2241へ。事前に母子自立支援員への相談が必要。

家屋取り壊しなどの届け

固定資産税・都市計画税は、1月1日現在に所有する土地・家屋に課税されます。家屋を取り壊した場合や売買・相続などで登記していない家屋の所有者が変わる場合はご連絡ください。**㊦**資産税課 ☎225局2031。

社会保険料控除の対象となる保険料

平成25年中に納めた**①**国民健康保険料**②**後期高齢者医療保険料**③**介護保険料は、所得税や市・県民税の申告時に社会保険料控除の対象となります。対象者には1月中旬にハガキでお知らせします。**㊦**国保年金課**①**☎225局2123**②**☎225局2223**③**介護保険課☎225局2393。

工業統計調査にご協力を

製造業を営む4人以上の従業者がいる事業所を対象に、12月31日現在で工業統計調査を実施します。12月中旬から調査員が各事業所に伺いますので、ご協力をお願いします。提出された内容は、統計以外には使用しません。**㊦**行政経営課☎225局2180。

下水道事業受益者負担金などの延滞金利率の改正

平成26年1月1日から下水道事業受益者負担金と公共下水道使用料の延滞金の利率が変わります。いずれも特例基準割合に年7.3%を加算した割合（納期限の翌日から1カ月を経過するまでの期間については、特例基準割合に1%を加算した割合）に改正します。**㊦**下水道総務課☎225局2360。

木造住宅の無料耐震診断と耐震改修工事の助成

《無料耐震診断》【対象】**①**昭和56年以前に完成**②**用途が専用住宅または兼用住宅**③**地上2階建て以

下の在来軸組み工法一の全ての条件を満たす木造建築物【費用】無料《耐震改修工事費の助成》【対象】無料耐震診断の補助を受け、一般診断の評点が1.0未満のもの【助成額】工事費の3分の2以内（上限100万円）、設計費などの3分の2以内（上限15万円）。

木造住宅耐震診断無料相談会

1月14日～17日、10時～16時。市役所本庁舎1階。木造住宅（在来軸組み工法）の耐震診断。**㊦**家の平面図や間取り図などを持って当日直接会場へ。**㊦**建築指導課☎225局2431。

弁理士による無料相談会

月～金曜、10時～16時（12時～14時を除く）。弁理士会館（東京都千代田区霞が関3-4-2）。特許、実用新案、商標の出願など知的財産権全般に関する弁理士の無料相談会。**㊦**日本弁理士会関東支部☎03・3519局2707。

年末美化清掃に参加しよう

12月8日（荒天時は15日）。各自治会で道路や公園など公共の場所を清掃します。時間・場所は、自治会の回覧などで確認してください。きれいなまちで気持ち良く新年を迎えましょう。**㊦**生活環境課☎225局2750。

市民参加ミュージカル「人魚姫」チケット絶賛販売中

12月15日、15時～。文化会館。《料金》SS席1200円、S席1000円、A席800円、小学生以下500円（全席指定）《チケット取り扱い》文化会館チケット予約センター☎224局9999・厚木楽器☎222局1019・ローソンチケット☎0570・000局407（Lコード34819）**㊦**文化生涯学習課☎225局2510。

みんなの声でつくるまち

《意見交換会》

◆鳥獣被害防止計画の改定
12月19日、19時～20時30分。市役所第二庁舎。**㊦**当日直接会場へ。**㊦**農業振興課☎225局2813。

心に残る絵本を選ぶために

「厚木の子どもたちに手渡す100冊の絵本」リストが完成

市民の皆さんや図書館利用者の投票により、「厚木の子どもたちに手渡す100冊の絵本」リストができました。リストは中央図書館のほか、市のホームページでもご覧いただけます。

子どもに絵本をプレゼントするときや、どんな絵本を読んであげたらいいか迷うときに、お役立てください。



- 1位「ぐりとぐら」
- 2位「おおきなかぶ」
- 3位「はらぺこあおむし」

絵本の寄贈にご協力ください

リストに掲載された絵本の寄贈を募集しています。寄贈いただいた絵本は、学校や幼稚園への貸し出しなど子どもが読書に親しむための環境向上に役立てます。寄贈された方のお名前は、中央図書館と市のホームページに掲載します。10冊以上寄贈いただいた場合は、絵本に寄贈者名を表示します。詳細はお問い合わせください。

㊦中央図書館☎223局0033

あつぎ 元気Wave

ケーブルテレビ

あゆチャンネル(11ch)

放送時間(15分)

12月の広報番組ガイド

12月1日～15日

◆ISS再認証・清水小
ISSの再認証に取り組んだ清水小の活動を紹介します

①12時～②19時30分～③22時45分～ ※内容は変更する場合があります。

番組はホームページ動画配信 あつぎ元気Wave 検索 CATV放送開始後に配信

秋の叙勲・褒章

秋の叙勲・褒章が発表されました。市内で受章された皆さんをご紹介します。おめでとうございます。



瑞宝小綬章

こじまいちろう
小島一郎さん
(70・金田)
消防功労＝元厚木市
消防正監



瑞宝双光章

すずき ゆうきち
鈴木佑吉さん
(73・関口)
教育功労＝元公立中
学校長



緑綬褒章(褒状)

手話サークルあゆの会
(竹田雅子会長)
社会奉仕活動功績＝手話奉仕
団体

※このほか、瑞宝小綬章に小島襄さん（通産行政事務功労＝元北海道通商産業局長）が輝きました。

危険業務従事者



瑞宝双光章

いぬむらよしお
稲村義雄さん
(71・毛利台)
警察功労＝元警視長



瑞宝双光章

こまつさたけお
小松崎武夫さん
(71・森の里)
警察功労＝元警視長



瑞宝双光章

ふじもとくにひろ
藤本國治さん
(71・宮の里)
警察功労＝元県警部



瑞宝双光章

かたくらはるお
片倉春夫さん
(66・山際)
消防功労＝元座間市
消防司令長



瑞宝双光章

こいずみまさお
小泉政夫さん
(68・愛甲西)
消防功労＝元海老名
市消防監



瑞宝単光章

こんのしげる
今野繁さん
(61・みはる野)
防衛功労＝元3等海
尉



瑞宝単光章

あらかたあつし
荒谷淳さん
(71・妻田西)
警察功労＝元県警部
補



瑞宝単光章

おかやまさお
岡山正男さん
(73・毛利台)
消防功労＝元厚木市
消防司令長



瑞宝単光章

ひあさとおる
日浅徹さん
(69・王子)
消防功労＝元川崎市
消防司令長

※このほか、瑞宝双光章に井上昭男さん（警察功労＝元警視長）、瑞宝単光章に塩田邦雄さん（警察功労＝元警視庁警部）が輝きました。

あつぎ健康相談ダイヤル24

◎発信者番号は通知設定でおかけください

さわやか1番 よいところ
☎0120-31-4156

フリーダイヤル(無料) 受付時間/24時間・年中無休

◆相談内容：健康、医療、介護、育児、メンタルヘルス ◆医療機関情報の提供
※医療機関を受診すべきか迷ったら、まず電話でご相談を

タウンガイド



12月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

1月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4		
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

マイタウンクラブ

印の番号でウェブ上からも、詳しい情報をご覧いただけます。「01」と記されたものは、ウェブ上から申し込みができます。
www.mytownclub.com
[携帯電話は末尾に/cpを]

130578

果樹剪定講座

1月15日、9時30分～15時（雨天中止）。小町緑地。果樹の剪定方法を学ぶ。市内在住在勤在学または市内の団体などで活動する方30人。無料。軍手、剪定ばさみ、筆記用具、弁当をお持ちください。
12月16日までに公園緑地課 ☎225局2412へ。抽選。

元気いきいき「物忘れ予防・脳いきいき教室」

1月16日～3月6日の毎週木曜（全8回）、14時～16時。総合福祉センターほか。ストレッチなどの軽運動を取り入れた認知症予防教室。市内在住で65歳以上の方25人（要支援・要介護認定の方を除く）。無料。直接、電話またはハガキ、ファクスに教室名、〒住所、氏名、生年月日、電話番号を書き、12月20日（必着）までに〒243-8511高齢福祉課 ☎225局2388・☎221局1640へ。抽選（初めての方を優先）。
130577

厚木地下道骨董市 おかげさまで1周年

12月3日、1月3日、2月3日。8時～16時。厚木地下道。厚木なかちょう大通り商店街振興組合主催の骨董市（毎月3日に開催）。☎相州美術 ☎291局2100。

日本語ボランティア学習講座

1月28日、2月4・18・25日（全4回）。18時30分～20時30分。パートナーセンター。外国人への日本語の教え方を学ぶ。定員40人。2000円。往復ハガキに〒住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号を書き、12月20日（必着）までに〒243-0213飯山887-4厚木日本語ボランティアの会事務局・山村 ☎090・5580・2897へ。抽選。

体育協会のスポーツ教室

ジュニアバドミントン教室
1月11・18・25、2月8・15日（全5回）。13時30分～15時30分。南毛利スポーツセンター（温水西1-27-

1)。基礎技術の講習。市内在住の小中学生40人。2000円。130517
■初心者空手道教室

1月12・19・26日（全3回）、9時30分～11時。東町スポーツセンター。基礎技術の講習。市内在住在勤在学の小学生以上の方20人。800円。130518

■スキー教室

2月7日～10日（3泊4日）。蔵王温泉スキー場（山形県）。基礎技術の講習。市内在住在勤の方70人（児童・生徒を除く）。4万円。130519
いずれも申し込みは、ハガキまたはファクスに教室名、〒住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、電話番号を書き、12月15日（スキー教室は1月5日。いずれも必着）までに〒243-0039温水西1-27-1市体育協会 ☎247局7212・☎248局7151へ。抽選。

第23回野外彫刻造形展 写真展作品募集

10月に開催した野外彫刻造形展で撮影した写真を募集します。
《規格》カラー、モノクロともに六つ切りまたはA4サイズでプリントしたもの（1人5点まで）《展示》1月16日～2月18日＝ロードギャラリー（厚木地下道）。3月18日～24日＝市民ギャラリー（イオン厚木店7階）《その他》被写体の肖像権は応募者が承諾を得てください。応募作品は返却しません。応募者に記念品あり。公民館などにある応募票（市ホームページからダウンロード可）に必要事項を書き、写真を添えて直接または郵送で12月27日（消印有効）までに〒243-8511文化生涯学習課 ☎225局2510へ。

母子家庭等日常生活支援事業

ひとり親家庭や寡婦の方に家庭生活支援員を派遣します。
《対象》20歳未満の児童を養育する市内在住の母子・父子家庭または寡婦の方で、一時的な傷病や自立に向けた就職活動のために、緊急に生活援助・保育サービスが必要な世帯《内容》乳幼児の保育・食事、身の回りの世話、生活必需

12月の青春劇場スケジュール

8日＝唄う！青春劇場カラオケチャンピオン大会。14時～15時30分。レンブラントホテル厚木（中町2-13-1）。定員150人。入場料1000円。28日＝あつぎ青春劇場落語会（出演・入船亭遊一）。11時～12時30分。イオン厚木店8階。定員50人。入場料500円。商業にぎわい課 ☎225局2840。

厚木市民朝市「特別市」

《歳末感謝フェア》12月15日。友好都市の物産販売や三崎朝市の特別出店など《とめ市》12月29日。年越しそばの無料サービスなど《初市》1月12日。福袋の販売。いずれも6時～。文化会館駐車場。農業振興課 ☎225局2801。

森林セラピー体験と温泉

1月8日、9時30分～15時30分（雨天中止）。東丹沢七沢観光案内所（七沢751-1）集合。半谷林道を歩き七沢温泉「元湯玉川館」で入浴。定員20人。1000円（入浴料など）。

弁当、飲み物、タオル（入浴用）、トレッキングシューズなどをお持ちください。12月8日から東丹沢七沢観光案内所 ☎248局1102へ。申し込み順。130631

あつぎ2014元旦マラソン

1月1日、9時30分～（受け付けは8時30分～）。東京工芸大学（飯山1583）周辺の道路。小学生＝1.5キロ、中学生＝3キロ、一般（高校生以上）＝5キロ。200円（保険料）。当日直接会場へ。あつぎ元旦マラソン実行委員会・中村 ☎080・1051・3962。

「飯山郷と史跡の里」歴史探訪

12月18日、9時30分～12時30分（雨天中止）。飯山温泉郷庫裡橋集合。飯山観音、光福寺、榎地蔵、弘徳寺などを巡る。定員25人。300円。電話またはEメールに参加者全員の住所、氏名、年齢、性別、電話番号を書き、12月1日～12日に東丹沢七沢観光案内所 ☎248局1102・e-mail＝atsugi-kan kou@ai.ayu.ne.jpへ。申し込み順。

市制60周年記念キャッチフレーズ決定 「げんき！きらめき！だいすき！あつぎ60」



平成27年2月1日に市制施行60周年を迎えるに当たり、市民の皆さんからキャッチフレーズを募集したところ、202点の応募をいただきました。10月に市民投票を実施した結果、小久保里咲さん（10・愛名）が応募した「げんき！きらめき！だいすき！あつぎ60」に決定しました。決定したキャッチフレーズは、ポスターや各種PRグッズなど幅広く活用し、市制60周年記念を積極的にPRしていきます。

企画政策課 ☎225局2450

江戸から続く伝統芸能を堪能

130632

第41回 相模人形芝居大会

無料

県内の5座が一堂に会する年に一度の大会。郷土に伝わる伝統芸能の魅力を実感してみませんか。



昨年の大会の様子

《日時》2月23日 12時～16時30分

《会場》県立青少年センターホール（横浜市）

《演目・出演者》「奥州安達原 袖萩祭文の段」下中座（小田原市）、「生写朝顔話 宿屋より大井川の段」足柄座（南足柄市）、「伽羅先代萩 政岡忠義の段」長谷座（厚木市）、「艶容女舞衣 酒屋の段」前鳥座（平塚市）、「壺坂観音霊験記 山の段」林座（厚木市）、三味線＝竹本土佐子（全演目）

《定員》550人。往復ハガキに〒住所、氏名、電話番号、参加人数（1枚2人まで）を書き、1月17日（消印有効）までに〒243-8511文化財保護課へ。抽選。返信されたハガキが入場券になります。

文化財保護課 ☎225局2509

年末の交通事故をなくそう

年末は、交通量が増えるとともに飲酒の機会が多くなる時期です。事故防止に努め、無事故で新年を迎えましょう。固くらし交通安全課 ☎225局2760

ウィンブルドン女子ダブルス
ベスト4 青山修子選手も
パレードに参加します



ポクも行くよ。
みんな来てね!

★市民総ぐるみ大会★

日時 12月7日(土) 13時30分～

会場 文化会館小ホール

内容 交通安全功労者などの表彰
「自転車事故を防ぐには」がテーマの講演
☎当日直接会場へ。無料。

★交通事故防止パレード★

日時 12月14日(土) 13時30分～
(雨天中止)

コース 厚木中央公園～あつぎ大通り～
本厚木駅前～厚木一番街通り～
厚木中央公園



トピック 交通事故をスタントで再現しました

市では9月、交通事故の恐ろしさを実感し安全への意識を高めてもらおうと、プロのスタントマンが事故を再現する「スクエアードストレート教育技法」を使った交通安全教室を県立厚木西高校で開催しました。700人を超える生徒が、交通事故の恐ろしさと交通ルールの大切さを学びました。



県警音楽隊・カラーガード隊も参加



大会の報告に市役所を訪れた青山選手

《プロフィール》昭和62年生まれ。東京都町田市出身で、高校1年の時に厚木市に転入した。現在は近藤乳業に所属するプロ3年目のテニスプレーヤー。ことし6・7月に開催された4大国際大会「ウィンブルドン選手権」に女子ダブルスで出場し、4強入りの快挙を成し遂げた。

いざ、白銀の世界へ

横手市

秋田県南東部に位置する人口約9万8000人の都市。昭和60年に厚木市と友好都市を提携。「かまくら」や「横手やきそば」などが有名。

横手市雪まつり訪問団 参加者募集

「横手市雪まつり」は、約400年の歴史がある伝統行事で、横手市の冬を代表するイベントです。幻想的な「かまくら」や熱気あふれる祭礼「ぼんでん」などが実施されます。

この機会にぜひ、雪国情緒を感じてみませんか。

期間 2月15日(土)～17日(月) (2泊3日)

対象 市内在住で20歳以上の方15人

費用 4万5000円(新幹線利用)

☎ハガキに〒住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を書き、12月20日(必着)までに〒243-8511秘書課へ。抽選。1月29日、13時30分から説明会を実施。 ☎330019

固秘書課 ☎225局2050



雪国の象徴「かまくら」作りを体験できます



勇壮な頭飾りを付けた「ぼんでん」は、神社に奉納されます

「広報あつぎ」では、自主財源確保のため広告掲載事業を実施しています。広告掲載の申し込みは(株)相鉄エージェンシー ☎045・450局1804へ。